

科目名	あそび実践演習（こどもと音楽）		担当教員	古山律子		
			担当形態	単独		
テキスト	「幼稚園教諭・保育士養成課程 幼児のための音楽教育」教育芸術社	単位数 授業形態	1単位	演習	開講時期	後期
<p><b>講義概要</b></p> <p><b>■到達目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達と音楽的表現に関する知識と技術が身につく。</li> <li>・子どもの遊びやイメージを豊かにし、感性を養うための環境構成および保育の具体的な展開に必要な知識と技術が身につく。</li> </ul> <p><b>■授業の概要</b></p> <p>まず、子どもの音楽的な発達について具体的な事例から学んでいく。次に、「歌う」「弾く」「聴く」「つくって遊ぶ」という4つの視点から、子どもと音・音楽のかかわりについて、知識と技術を身につけていく。最後に、家庭・保育所・幼稚園等における子どもを取り巻く音・音楽環境について調査し、分析・考察を深める。</p> <p><b>■授業計画</b></p> <p>第1回 オリエンテーション こどもと音・音楽とのかかわり  第2回 0, 1, 2歳児の音楽的発達  第3回 3, 4, 5歳児の音楽的発達  第4回 相互コミュニケーションとしてのわらべうた  第5回 「歌う」子どもの声の発達、自発的な歌、童謡  第6回 「弾く」① たたく、振る  第7回 「弾く」② 吹く、擦る  第8回 「聴く」① 音あそび  第9回 「聴く」② サウンドスケープ  第10回 「つくって遊ぶ」① 即興表現  第11回 「つくって遊ぶ」② 総合表現  第12回 療育的な音楽活動  第13回 子どもの音楽行動と音・音楽環境の調査  第14回 子どもの音楽行動と音・音楽環境の調査報告  第15回 まとめ</p> <p><b>■準備学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎授業後には、コメントペーパーを提出すること。</li> <li>・指示する課題に取り組み、授業に参加すること</li> </ul> <p><b>■評価方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み（実技、発言、発表で確認） — 40%</li> <li>・子どもと音楽に関する調査 — 30%</li> <li>・コメントペーパー — 30%</li> </ul>						
参考文献	授業中に適宜示す。		特記事項	実技、討論、発表に積極的に取り組むこと。子どもの音楽行動および音・音楽環境に関して、詳細に調査し報告すること。		
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状選択必修 保育士資格選択		幼	教科に関する科目		
			保	保育の表現技術		